

二〇二二年五月三十一日(金)

会場／出雲大社東神苑特設ステージ 時間／十八時三十分開演(十八時開場)

出雲大社「平成の大遷宮」奉祝奉納公演

絵と音と舞のコンサート

出雲に捧ぐ

絵

一部～三部に映像を投影

作品映像提供／マークエステル



マークエステル

一部

出雲神楽 七座より「清米」

演奏／出雲国若手神職有志

二部

いにしえと今を結ぶ
清浄なる雅楽の響き

演奏／東儀秀樹

東儀九十九
東儀雅美



東儀秀樹

三部

よみがえる
古事記の世界

舞踊／森山開次

菅井円加
小尻健太
和太鼓／佐藤健作



森山開次



佐藤健作

主催／奉祝奉納公演「絵と音と舞のコンサート」出雲に捧ぐ」実行委員会

(山陰中央テレビジョン放送株式会社、株式会社H&T)

後援／出雲大社「平成の大遷宮」奉祝事業実行委員会、島根県、島根県教育

委員会、出雲市、出雲市教育委員会、神々の国しまね実行委員会、

島根県学院友神職会、國學院大學院友会島根県支部、山陰中央新報社

特別協力／出雲大社、島根県神社庁 企画運営／株式会社H&T



映像

一部～三部に映像を投影

「古事記」をテーマに描く画家マークエステルの作品世界を舞台芸術化。溢れる色彩が舞台に命を吹き込み、神話の世界へと誘います。



マークエステル・スキャルシャフィキ／作品映像 MARCESTEL SQUARCIAFICHI

フランスの名門貴族の家庭に生まれる。パリ大学を卒業後、外交官となる。初来日の際、水墨画の滲みの美しさに惹かれ画家に転身。ガラス工芸、漆、ブロンズ、シルク生地による制作を始め、ビエール・カルダン、ビエール・バルマンがオートクチュールで使用し、ヴォーグ誌で特集される。銀座ソーニールビル全館を使用し個展。東急文化村オーブン・グ記念企画で個展。「日本神話 by MARCESTEL」を七ヶ国語版で出版。神道文化会より外国人初の文化奨励賞を受賞。上野の森美術館等、国内外にて個展を多数開催。全国100社を超える神社へ作品を奉納。サロンドントヌ・アジア代表。オフィシャルホームページ <http://www.marcestel.fr>

高岡真也／映像制作 Shinya TAKAOKA

世界中の音楽、ダンス、アートとのコラボレーションをしながら旅を続ける映像作家。ビジュアルパフォーマンスプロジェクト「AURA」主宰。ティファニー、ブルガリ、ベネトン、レクサス等、数々のショーで映像演出。和太鼓グループ「Gocoo」や「喜多郎」のコンサートツアーではVJを担当。DVD作品にFinaldrop「elements」、画家Alex Grey氏と共演した「WORLD SPIRIT」、ペリーダンサーMishaal氏とインドで制作した「sacred earth」などがある。

一部

出雲神楽 七座より「清米」

地元の出雲国若手神職による清めの「神事」としての演奏で幕開け。島根県の神社に奉納されたマークエステルの作品映像を背景に投映。

二部

いにしえと今を結ぶ清浄なる雅楽の響き

東儀家の奏者が心を込めて捧ぐ。歴史を超え、受け継がれた箏、笙、龍笛の美しい音色。



東儀秀樹／作曲・演奏 Hideki TOGI

宮内庁時代には、宮中儀式や、皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加。日本の伝統文化の紹介と国際親善の一翼を担ってきた。一方で、ピアノやシンセサイザーとともに雅楽の持ち味を生かした独自の音楽世界を築き、1996年にアルバム「東儀秀樹」でデビューし脚光を浴びる。以後、次々とアルバムをリリースし、8度にわたる「ゴールドディスク大賞」、「日本レコード大賞企画賞」等を受賞。2004年、上海の一流若手ミュージシャンとのユニット「TOGI+BAO」を結成。アジアとの交流に高く寄与していることが評価され、文化庁より芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。最新アルバムは、2012年3月に発売された15周年記念アルバム「TOGI」。最近では、NHK大河ドラマ出演をはじめ、様々なメディアで活躍している。一昨年に全国一斉公開の映画「源氏物語」（主演：生田斗真）では一条天皇役で出演。昨年3月、米国桜植樹100年開会式に招待され、ワシントンのコンベンションセンター、ケネディセンターで演奏しアメリカでも注目を集めた。京都国民文化祭の芸術監督も務める。オフィシャルホームページ <http://www.togihideki.net/> 矢島聰子事務所 <http://www.yajimaoffice.jp/>



東儀九十九／演奏 Tsukumo TOGI

東儀家に生まれ、笙を元宮内庁楽長である故茵田晴、及び、故多忠庵に師事。商社マンの夫と共にタイ、メキシコ、米国等での海外生活を12年送る。



東儀雅美／演奏 Masami TOGI

大学卒業後ロータリー財団奨学生として米国大学院留学。龍笛を元宮内庁の芝祐靖に師事。弟、母と共に日本国内及び海外演奏活動に参加し、日本文化の紹介を務める。

三部

よみがえる古事記の世界

ドイツから駆け付ける菅井円加、日本を代表する舞踊家達による「古事記」。魂を揺さぶる和太鼓の響き。かつてない興奮の舞台をお届けします。



photo by 石塚定人

森山開次／舞踊 Kaiji MORIYAMA

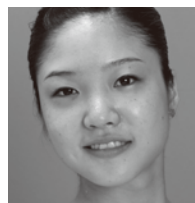
1973年生まれ。21歳でダンスを始める。2001年エディンバラ・フェスティバルにて「今年最も才能あるダンサーの1人」と評され、同年自身の演出振付によるダンス作品の発表を開始。2007年ヴェネチアビエンナーレ・ダンス部門招聘の他、国内外公演多数。2012年「曼荼羅の宇宙」(新国立劇場)にて「第30回江口隆哉賞」および「第63回芸術選奨文部科学大臣新人賞」をダブル受賞。ダンス・演劇などの舞台出演のほか、主な出演作に映画「茶の味」テレビ「からだであそぼ」「情熱大陸」「課外授業・ようこそ先輩」「旅のチカラ」「日曜美術館」ほか、最新作にACIDMAN「風追人」ミュージックビデオなど多数。



photo by Momoko Matsumoto

小尻健太／舞踊 Kenta KOJIRI

3歳からバレエを始める。1999年ローザンヌ国際バレエコンクール受賞。モナコ公国モンテカルロバレエ団で研修を経て18歳で入団。その後、ネザーランドダンスシアターに移籍。創立50周年記念公演にて、キリアン作品を初演し高い評価を得る。2010年にイリ・キリアンの退団と共にカンパニーを離れ、フリーランス活動を始める。シルヴィ・ギエムイブニング「6000 Miles Away」、NHKバレエの饗宴2012、Noism1ゲストメンバーとして金森稜作品に出演するなどヨーロッパと日本で活動。主な振付作品「Inscription」(Noism2委託)、「トキ」(津村禮次郎と共作)、「のちのおもひに」(自作自演ソロ)を国内外で発表。



菅井円加／舞踊 Madoka SUGAI

厚木市生まれ。3歳でバレエを習い始め、6歳のときから佐々木三夏バレエアカデミーに学んだ。小学校高学年のときにコンクールで初優勝を果たす。2010年当時は得意とするヴァリエーションとして、ドルシニアとシルヴィア(アシュトン版)を挙げていた。和光高等学校2年に在学中の2012年2月、17歳のとき、ローザンヌ国際バレエコンクールで1位入賞。これを受けて同月、神奈川県知事表彰を授与された。また3月にはフランスのバリ近郊で行われたジャンソン・ローザンヌ賞の研修先として、2012年に設立されたばかりでJ・ノイマイヤーが監督を務めるジュニア・バレエ団、ナショナル・ユース・バレエを選択し、9月にゲストダンサーとして入団した。

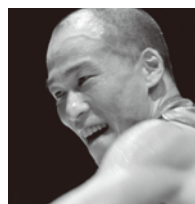


photo by 大西暢夫

佐藤健作／太鼓 Kensaku SATOU

「'98サッカーワールドカップ・仏大会閉会式」にて、次期開催国代表として大太鼓演奏。国内外で活躍。05年、国立劇場公演。07年、「青年版国民栄誉賞・人間力大賞」準グランプリ受賞。08年、和太鼓奏者として初、「文化庁芸術祭」新人賞受賞。10年、「世界遺産蔵島神社公演」。11年より、東日本大震災被災地での無料公演「不二プロジェクト」を継続。「ちはやぶる」「ハレの祭典」など、「古代神話」を基に壮大な舞台を創る。酒井はな氏(新国立劇場名誉ダンサー)らトップダンサー達と多数共演。霊地・戸隠で個人所有・世界最大の太鼓「不二(ふじ)」と向かい合う。他の追従を許さぬ圧倒的、爆発的な打法で「和太鼓に選ばれた男」と称される。

2013年5月31日(金)

出雲大社東神苑 特設ステージ

18時30分開演(18時開場)

就学前のお子様のご入場はご遠慮願います

S席 7,000円

A席 5,000円

B席 3,000円(全席指定)

アクセス 出雲大社東神苑 特設ステージ島根県出雲市大社町杵築東195

飛行機 ・東京(羽田)、大阪(伊丹)、福岡 → 出雲空港(JAL、JAC)
・バス: 出雲空港 → JR出雲市駅(約55分) JR出雲市駅 → 出雲大社(約25分)

鉄道 ・新幹線各駅 → 岡山駅 → (特急やくも) → JR出雲市駅
・東京駅 → (寝台特急サンライズ出雲) → JR出雲市駅(約12時間)
・バス: JR出雲市駅 → 出雲大社(約25分)

自動車 ・山陰道出雲IC → 約15分 ・中国道三次IC → 国道54号線経由 → 約2時間
・山陰道江津IC → 国道9号線経由 → 約1時間30分

【バスに関するお問合せ】 出雲一畑交通株式会社 電話: 0853-21-1144

お問合せ: 株式会社H&T 運営担当

tel.03-6407-4343(受付10:00~19:00) fax.050-3730-6305 e-mail info@h-a-t.jp <お電話でのお申込み、郵送を承ります>

・出雲市民会館 tel.0853-24-1212(9:00~17:00)
・ビッグハート出雲 tel.0853-20-2888(9:00~17:00)
・大社文化プレイスうらら館 tel.0853-53-6500(9:00~17:00)
・ラビタ本店 tel.0853-21-6052(9:30~21:00)

・島根県民文化会館チケットコーナー tel.0852-22-5556(10:00~18:00)
・チケットぴあ tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp> (Pコード197-073)
・e+(イープラス) <http://eplus.jp>
・ローソンチケット tel.0570-084-003 <http://l-tike.com/> (Lコード65201)